

ソラノシタ

words & music by sino • arranged by soe

窓を開ければ今朝も 電線に縛られた空は低い
いつも泣き出しそうな憂鬱な色で僕にのしかかる

広くて青い空が田舎くさくて嫌いだった
だけど 10時に閉まるコンビニ 恋しくて仕方ない

夢追いかけて辿り着いた街だけど
憧れと現実はあまりにも遠くて
生きることで疲れ切った僕の花は まだ
芽を出さない

今日の僕はおセンチ 思い出すのは海の見える町
夕立のにおいが古い記憶と同じ重さだったから

東京に空がないとビルの狭間で嘆いていた
だけど 顔を上げればあの町と同じにおいの雨が降る空

夢追いかけて辿り着いた街の中
作り物の街と人に染められて
生きることで疲れ切った僕の花は まだ
芽を出さない

東京の空は今日も雲が多くて
どこまで高くて広い青には敵わないけれど

箱庭のような小さな曇り空の下
がむしゃらに足掻き続けることしか知らない僕ら

空の代わりに流す涙は僕の種を潤し
遠い明日に儂い花を咲かせるでしょう